

第173号

郵政産業ユニオン

PIWU TOKYO

郵政産業労働者ユニオン東京地方本部

104-0031 東京都中央区京橋3-6-3
京橋通郵便局5F

TEL・FAX 03-3535-5447

piwutokyo@yahoo.co.jp

現場の声を聞いた経営者

新しくなった郵政本社経営陣への職場の声

今、日本郵政は最大の危機に瀕しています。社長辞任までに発展したかんぽ生命の不正問題は、民営・分社化による経営形態のひずみと利益至上主義がもたらしたもので、郵政事業の信頼を取り戻すには公共性に基つき真に利用者の立場に立つ三事業のユニバーサルサービスの構築であり、新しく就任した経営陣にもそれが求められています。以上に立つて本社経営陣に職場の要望を掲載します。

当面四点をあげる

一、今回の不正問題は渉外担当者への過大なノルマが原因にあり、見直しすること。また、渉外担当者の給与で基本給を削減し、その部分を営業手当にまわしたことが原因であり、見直しすること。

二、低実績者に対する研修はパワーが行われていた。「お前は寄生虫か」と人権破壊も甚だしい言動もされていた。他の職場でもパワー、ハラスメントが横行している。渉外担当者への

のパワハラ研修はやめていくと共に、他の職場でもパワー、ハラスメントの根絶に努めていくこと。
三、郵便部、集配部では欠員の補充がされてないために長時間・過密労働が常態化している。即急に人員を補充し、必要な労働力を確保

保すること。
四、新年度から非正規社員への均等待遇が行われる。郵政では郵政ユニオンが起こした裁判で私たちの訴えを認める判決が高裁で出されている。均等待遇はこの判決にそった内容で実施し、非正規社員が働けるようにすること。

2020年新春のつどい

約1000人の参加でスタート

1月12日、文京区民センターで組合員、多くの友好団体も参加して今年も頑張っていく決意を新たにしました。

